

2017.5/2 火



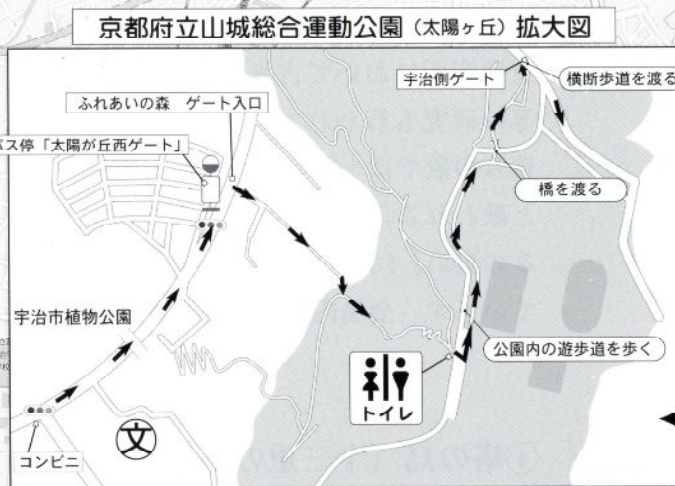
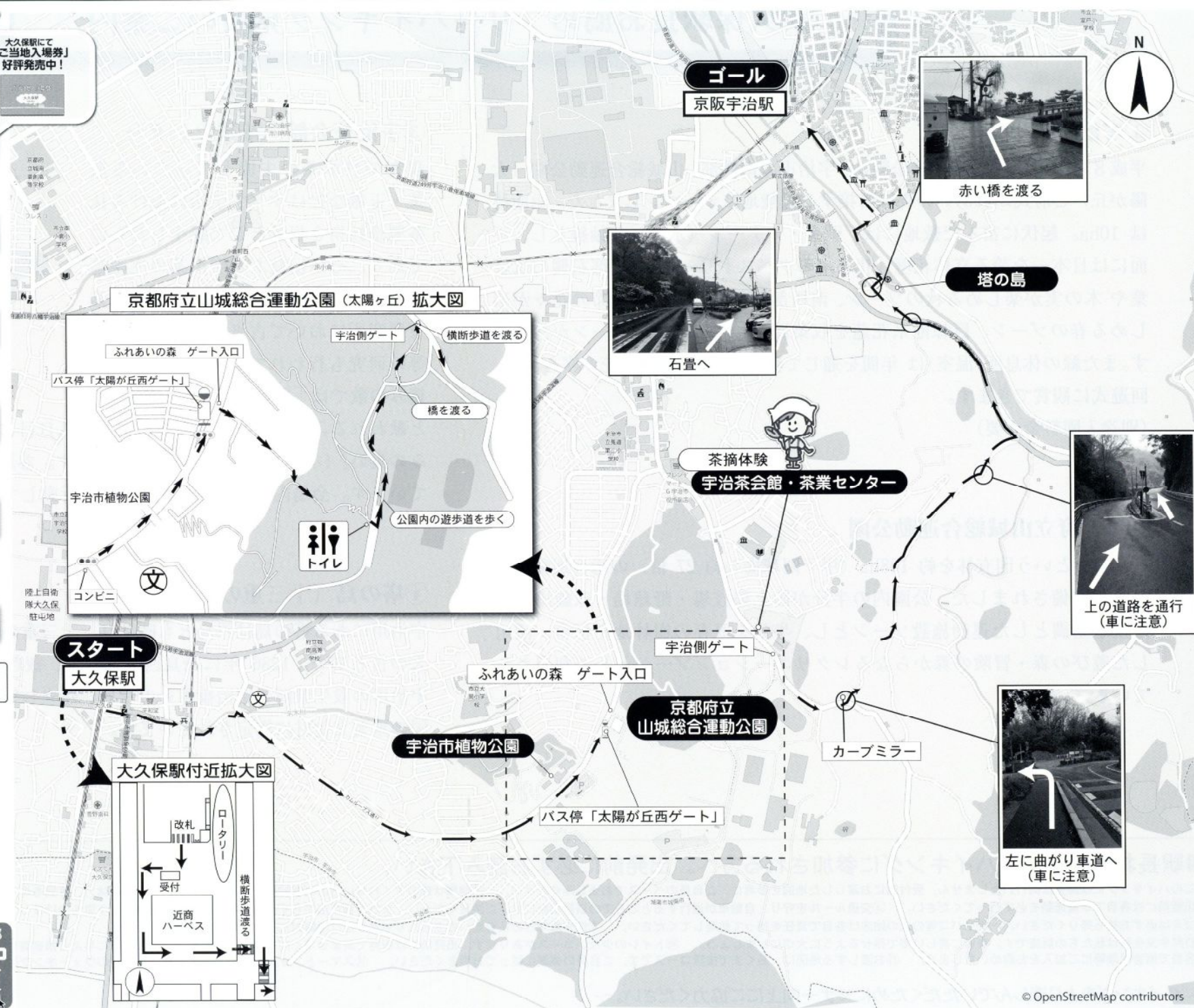
大久保駅にて「ご当地入場券」好評発売中!

毎年恒例の茶摘体験がやって来た♪
大久保駅長お薦めフリーハイキング

- ゴール 京阪線 大久保駅 (コンコース) 約 2.8 km ↓
- 宇治市植物公園 約 2.7 km ↓
- 京都府立山城総合運動公園 (太陽ヶ丘) 約 1.8 km ↓
- 宇治茶会館・茶業センター 約 1.7 km ↓
- 塔の島 約 0.2 km ↓
- ゴール 京阪線 宇治駅

距離 約 9 km

近鉄沿線を楽しむ 会員制ハイキング倶楽部
近鉄あみま倶楽部 会員募集中
 年会費 1,000円
※詳しくは近鉄主要駅で配布中のチラシをご覧ください。近鉄



大久保駅長お薦めフリーハイキング

毎年恒例の茶摘体験がやって来た♪



①宇治市植物公園

平成8年10月、宇治市植物公園は、宇治市の南西部、山城総合運動公園（太陽が丘）と府民ふれあいの森に隣接する丘陵地にオープンしました。総面積は10ha。起伏に富んだ敷地には、壁泉・カナル（水路）を軸線とし、正面には日本一を誇る立体花壇「花と水のタペストリー」、北東部右側には紅葉や木の実が楽しめる秋のゾーン、南西部左側には花木や季節の花々が楽しめる春のゾーン、巨椋池系花蓮を収集展示している夏のゾーンがあります。また緑の休息所（温室）は年間を通じて熱帯・亜熱帯植物の花が咲き誇り、回遊式に観賞できます。

（別途入園料金必要）

②京都府立山城総合運動公園

折居官山という国有林を約108ha（甲子園球場の約27倍）の総合運動公園として整備されました。公園内の半分が陸上競技場・野球場・球戯場など芝生を基調とした運動施設ゾーンとし、半分を既存の樹林地を保全、活用した遊びの森・冒険の森からなるレクリエーションゾーンとして利用されている。

③宇治茶会館・茶業センター

現在の日本茶の主流となっている煎茶・玉露などはすべて宇治における抹茶製造技術を根幹として誕生したものであり、その伝統ある宇治茶の生産業界をまとめる核となっているほか、茶業研究所において古来種の保存や改良等の研究も行われています。また、茶摘みの歌では「夏も近づく八十八夜～」

と歌われるように、立春から数えて八十八日目に『宇治新茶 八十八夜茶摘みの集い』（本年5月1日）が開催されます。参加費は一部を除き無料となっています。会場内では職員の指示に従い行動して下さい。



④塔の島（十三重の塔）

宇治川にある塔の島は浮島とも呼ばれ、十三重の塔は高さ15.2mの我が国最大の古石塔で、1286年に奈良西大寺の僧、叡尊が宇治橋の架け替えに伴い宇治川の殺生禁断と宇治橋供養のために建立しました。昭和28年（1953年）国の重要文化財に指定されています。